

暮らしの？

kurashi no hatena

大阪の閑静な住宅街にたたずむ木造2階建て2軒続きの長屋。60年以上前に建てられたという長屋だが、日本家屋独特の間取りや装飾を残しつつ、畳をフローリングに替えたり、水回りを一新することで人気の賃貸物件に生まれ変わった。

日本家屋らしさを残し今風に

約10年前、祖父の代から所有していた長屋を父から譲り受けたオーナーのNさん。しかし手を入れていなかったため貸すこともできず、空き家のまま数年間放置していたという。

その間、「解体して駐車場にしませんか」「マンションにしませんか」と

誘われることもしばしば。ただ、62年前に自分が産声をあげたのがこの家。それだけに思い入れもあった。「おやじとおじいさんが守ってきたものを残せた」という気持ちがありました。知人からの紹介で、リノベーションを検討することに。相談に乗ってもら

った建築士らに「かなり良い建材を使っている。まったく傷んでいなくてしっかりしている」と太鼓判を押され、「この家を残して貸そう」とリノベーションを決意した。

借り手に若い世代を想定して、1階は畳を取り払ってフローリングに。た

リノベしました



和室を畳からフローリングに。若い世代が使いやすい部屋にリノベーションした

大阪市阿倍野区 築年数不明

だし、日本家屋らしさは残し、玄関を上がってすぐの2畳の小部屋や、1階部分の6畳間をぐるりと囲むように配置されていた縁側、廊下、といった間取りはそのまま生かした。2階は和室のままで、美しい欄間、欄干もあって風情ある景色を楽しめる。

現在、リノベーションした2軒には若い世代の夫婦らが入居している。「日本の古くて良いものは手を入れつつしっかり長持ちする。若い人に使っていただけてありがたいことです。長屋も喜んでいいるのでは」と思いをめぐらせている。

築年不明。延べ床面積は2軒それぞれ約65平方メートル。北側に約5平方メートルの専用庭もつく。

Arts&Crafts

大阪市西成区京町堀1-13の24、☎06・6443・11350

「リノベーション(リノベ)」とは、既存の建物を大規模改修し、価値を高めること